

## MMの手引き 「図」のカラーイメージ

- 図 1-8 パースの TFP のイメージ
- 図 2-1 モビリティ・マネジメントの説明資料の一例
- 図 4-3(2) OD 記入地図の記入例
- 図 4-4 CO<sub>2</sub> 排出量計算シートの例
- 図 4-7 最終カルテの例
- 図 6-3 利用促進のための動機付け冊子のイメージ(公共交通利用促進を公共主体 [例えば, 県知事]が図る場合)
- 図 6-4 利用促進のための動機付け冊子の表紙イメージ(公共交通利用促進を交通事業者が図る場合)
- 図 7-3(1) 代替路の広報チラシの例(第一面)
- 図 7-3(2) 代替路の広報チラシの例(第二面)
- 図 7-4 過疎地の STS 利用促進チラシの例
- 図 7-5 特定路線の利用促進 MM の動機付けパンフレットの例
- 図 7-9 MM プロジェクトの広報のためのニュースレター例
- 図 7-10 TRAVELWISE キャンペーンのポスター例
- 図 7-11 MM プロジェクトのイメージポスターの
- 図 7-12 電車内でのマナー向上ポスターの例
- 図 7-13 相互乗り入れ広報ポスターの例
- 図 7-14 東京都作成ポスター
- 図 7-15 東京都車内吊りポスター

プロジェクトの「専用口  
ゴ」を作成し市民に常時 PR



(情報配達の様子)  
スタッフが対象地域の家  
屋に一ヶ月住みこみ、そこ  
から周辺全世帯にハガキ  
と電話で接触する。そし  
て、人々が求める情報を、  
左写真の様に、自転車で一  
軒一軒自転車で戸口まで  
運んでいく。

専用フォルダ

一人ずつ  
カスタ  
マイズした  
「バス時  
刻表」



バス  
の  
無  
料  
チ  
ケ  
ット

「バス停」や  
「路線図」だけ  
でなく、「スー  
パ-」「美容院」  
等の生活情報  
も記載した地  
域の地図

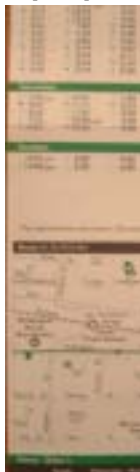
(配布物のイメージ)

[表面]

[裏面]

自宅から  
会社用の  
バスの時  
刻表

所要時間  
自宅付  
近のバス  
停の場所  
を示した  
地図



会社から自  
宅用のバス  
時刻表

会社付近のバ  
ス停の場所を  
示した地図

(配布物の一部) 一人ずつカスタマイズしたバス時刻表。電話での簡単なインタビューでえた通勤交通の情報を下に、スタッフがひとり一人、時刻表を加工

図 1-8 パースの TFP のイメージ

# モビリティ・マネジメント (Mobility Management: MM)

ひとり一人のモビリティ（移動）が、  
 社会にも個人にも望ましい方向<sup>注)</sup>に自発的に変化することを促す、  
 コミュニケーションを中心とした交通政策

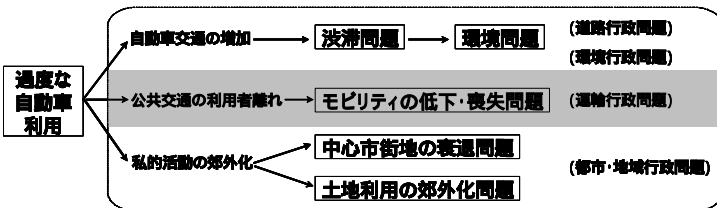
注)「過度」な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向



モビリティ・マネジメント

## 1. 「かしこいクルマの使い方」

- ・「過度」な自動車利用は、道路・運輸・都市・地域・環境に関わる様々な行政問題を引き起こす（右図）。
- ・MMは、これらの問題の解消を目指し、ひとり一人に「かしこいクルマの使い方」を考えてもらい、自発的に交通行動が変わることを期待する施策。



## 2. MMの内外の事例

- ・最も大規模な事例が豪州パースのもの。約17万世帯を対象に実施（予算規模約15億円）。南パース市全体で、自動車分担率が約8%減、公共交通利用者数が約10%増（右図）。
- ・ドイツ、スウェーデン、英国でも数万世帯を対象に実施し、1~2割程度の自動車利用が削減。
- ・英国ロンドンでは、2004年~2010年にかけて、毎年10万世帯を対象に実施予定（予算規模約12億円）
- ・国内では、札幌市、豊中市、金沢市、川西市・猪名川町等で100~500世帯を対象に実施。いずれの事例においても、参加世帯の自動車利用・CO2排出量が1割~3割程度削減。

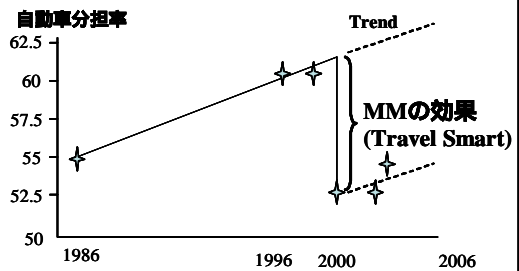
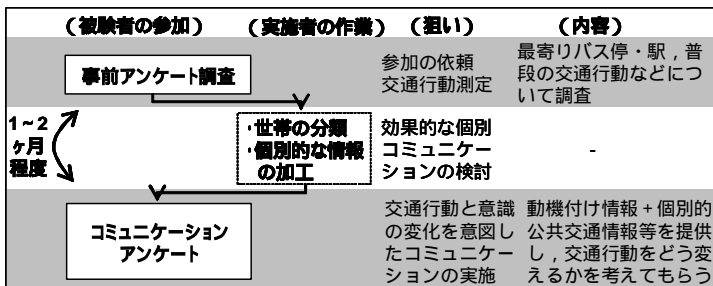


図 南パース市での自動車分担率推移

## 3. MMの具体的内容

- ・例えば下のような「複数回のアンケート調査」をコミュニケーション・プログラムとして実施。
- ・こうしたプログラムは、以下のように呼ばれる  
 行政・専門家で用いる名称 = 「TFP (Travel Feedback Program: トラベルフィードバックプログラム)」  
 参加者に対して用いる名称 = 「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」
- ・実施場所としては「居住世帯」「学校」「職場」が考えられる。
- ・成功の鍵は、「きめ細かな丁寧な対応」「対象者ひとり一人毎に個別的な情報を提供する」という点である。



TFP (かしこいクルマの使い方を考えるプログラム) の流れの一例

注1) この例は、標準的なTFPを示している。より効果を確実にするためにもう一段階調査を追加するものや、簡便に実施するためにコミュニケーション・アンケートのみを実施するものもありうる。

注2) より多くの方の参加を募るためにも、事前調査はできれば「訪問留め置き」が望ましい。ただし、郵送配布の事前調査でも、依頼状や粗品など適切に設計すれば、5割前後の回収率が期待できる。

図 2-1 モビリティ・マネジメントの説明資料の一例

## マイカー利用票

で記入した目的地を地図にお書きください

(1) 配布した「ハートフルマップ」(中央バス路線図)の上に、  
下の記入例にならって、×をお書きください。  
(地図の範囲の外の目的地は、結構です)

(2) その横に、下の記入例のように、

- ・「〜」の数字  
(例えば、は1つ目に思いついたクルマ利用、は2つ目に思いついたクルマ利用です)
- ・「目的地の名称」

を記入してください。

**【記入例】**

図 4-3 (2) OD 記入地図の記入例

E-TFP

### CO2 排出量 計算シート

さんの排出量。

あなた(またはあなたの家族)が3日間で出したCO2の量を計算してみましょう。

(1) 診断カルテの表から、「交通機関別会計」の利用時間の数字を、「利用時間」の欄に書き写す。

(2) 「1分あたりの排出量」の値と「利用時間」の値をかけ算して「交通機関別排出量」の欄に記入する。

(3) 「交通機関別排出量」をすべて足した値が、あなたのCO2排出量です。

| 交通機関           | 1分あたり<br>CO2排出量(kg) | 利用時間 | 交通機関別排出量 |
|----------------|---------------------|------|----------|
| 徒歩             | CO2は出ません            |      |          |
| 自転車            | CO2は出ません            |      |          |
| バイク            | 0.058               |      |          |
| タクシー           | 0.010               |      |          |
| バス             | 0.039               |      |          |
| 市電             | 0.009               |      |          |
| JR             | 0.025               |      |          |
| 地下鉄            | 0.008               |      |          |
| トラック           | 0.190               |      |          |
| 自家用車<br>(運転)   | 0.094               |      |          |
| 自家用車<br>(同乗)   | 0.047               |      |          |
| 自家用車以外<br>(運転) | 0.094               |      |          |
| 自家用車以外<br>(同乗) | 0.047               |      |          |
| その他            | 0.096               |      |          |

交通行動によるあなたのCO2排出量は、

3日間合計:      kg (平均      kg)

図 4-4 CO2 排出量計算シートの例

かしこい自動車の使い方を考えるプログラム  
最終診断カルテ

世帯番号: 3001  
個人番号: 1

### あなたのCO2排出量目標達成度

ダイヤリー1・ダイヤリー2にご協力いただきありがとうございました。  
どのくらいCO2排出量が変わったのか、あなたの交通行動を算出した結果をお知らせします。  
今度も美しい地球をいつまでも守るため「かしこい自動車の使い方」を考えて行動していただければとてうれしく思います。

| CO2排出量の変化       | CO2排出量の変化           |
|-----------------|---------------------|
| 徒歩<br>CO2は出ません  | 地下鉄<br>0.0kg        |
| 自転車<br>CO2は出ません | トラック<br>0.0kg       |
| バイク<br>2.05kg   | 自家用車(運転)<br>2.0kg   |
| タクシー<br>2.0kg   | 自家用車(同乗)<br>1.0kg   |
| バス<br>0.0kg     | 自家用車以外(運転)<br>0.0kg |
| 市電<br>0.0kg     | 自家用車以外(同乗)<br>0.0kg |
| JR<br>3.4kg     | その他<br>0.0kg        |

7日間合計のCO2排出量の変化

45.5kg

24.9kg

WAO! 45.3%減りました!

目標達成!! はなまる!

図 4-7 最終カルテの例

page 1 「かしこいクルマの使い方」  
を考えるプログラム

クルマはとても便利で、快適な乗り物です。

しかし、クルマのある生活には、  
困った事も少なくありません。

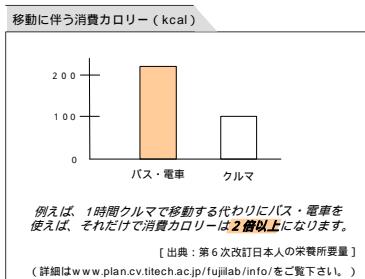
ここではこのことについて  
少し**冷静**に考えてみましょう。



page 2

クルマ利用と「健康」

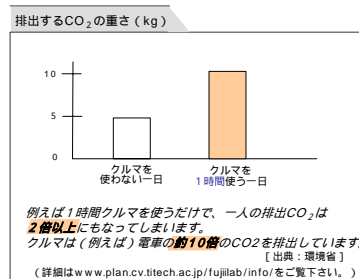
クルマではずっと座っていることができます。  
だからこそ、便利なのですが、  
だからこそ、**健康**にはよくありません。



クルマ利用と「環境問題」

page 3

ちょっとクルマを使うだけで、  
あなたが排出するCO<sub>2</sub>  
(二酸化炭素：地球温暖化ガス)は  
**何倍にも**なってしまいます。

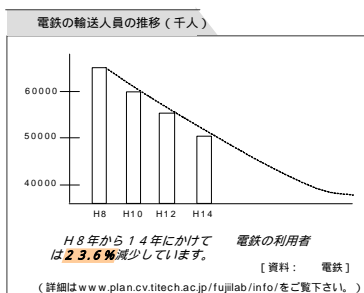


page 4

電鉄の現状

しかし、電鉄の利用者は、  
ここ数年で**激減**しています。

このままいくと、  
**廃線**になってしまうかもしれません...



page 5

クルマは確かに便利で快適です。

しかし、みんながクルマばかりを使っている間に、  
鉄道の利用者は減り続けています。

このままでは、本当に、  
「**地域の鉄道**」は無くなってしまいかもれません。

そうなる前に、  
もう少し「クルマとかしこく」付き合いながら、  
「地域の鉄道」の使い方を考えてみませんか。

**県知事**

図 6-3 利用促進のための動機付け冊子のイメージ(公共交通利用促進を公共主体[例えば、県知事]が図る場合)

## 「かしこいバスの使い方」 を考えるプログラム

「クルマ」はとても便利で、快適な乗り物です。

しかし、「クルマ**だけ**の生活」には、  
困ったことが少なくありません。

ひょっとすると、  
「クルマとバスをかしこく**使い分ける**生活」  
も悪くないのかもしれない。



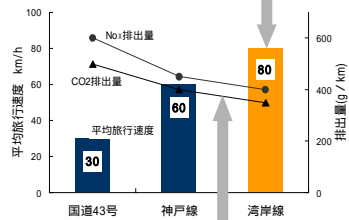
図 6-4 利用促進のための動機付け冊子の表紙イメージ(公共交通利用促進を交通事業者が図る場合)

## 湾岸線、使ってみませんか？

湾岸線は、海寄りの道です。  
そのため、距離的には遠回りになることもあります。  
.....しかし.....

### 湾岸線は走りやすい！

- ・走行速度(平均旅行速度)が速い  
(国道43号20km/h、神戸線60km/h、湾岸線80km/h)
- ・渋滞が少なく空いている
- ・道が広く、カーブが少ない



### 湾岸線は環境への影響が少ない！

ノロノロ走行や渋滞の時、排ガスはとて多くなります。  
だから、湾岸線は、神戸線や国道43号に比べると、  
自動車公害(騒音や排ガス)の影響が少なくて済みます。

スムーズなドライブのためにも、環境のためにも、  
ぜひ湾岸線をご利用ください。  
詳しくは、裏面の『湾岸線・利用ガイド』をどうぞ。

図 7-3(1) 代替路の広報チラシの例(第一面)



図 7-3(2) 代替路の広報チラシの例(第二面)

# “あいのりタクシー” 使ってみませんか？



ステップを新設して  
乗り降りしやすくなりました！

私たちが  
おうかがいします。

あいのりタクシーのドライバー

大正地区の中なら、  
どなたでも、  
どこからでも、どこへでも、  
行きたい場所にいきます。

料金：1人1回 **500円**  
(高校生以下 300円 小学生未満 無料)

まずは、お電話ください。

0155-00-0000 (交通)  
運行：月～土曜日

## あいのりタクシーって？

自宅から行きたい場所に、低料金で行くことができれば...

そんなタクシーが 地区にできました。  
1台のタクシーをみんなで相乗りして使うことで、 地区内なら  
どこからでも、どこへでも乗り降りできて、しかも1回500円で

1台のタクシーをみんなで使うので、  
予約が必要になります。少なくとも30分前にお電話ください。  
お迎えの時間は、おおまかに指定することができます。  
遠回りをする場合があります。

## あいのりタクシーの使い方

- ① 電話をします。  
0155-00-0000  
に電話をします。  
幸福町の岡田です。  
大正本町のバス停に  
10:00頃着きたい  
のですが...
- ② 担当者が  
受け付けます。  
大正本町のバス停に0:00  
頃ですね。  
少々お待ちください！  
それでは、ご自宅に9:30  
頃迎えに行きますが、よろしい  
ですか？
- ③ 車両が迎えにいく  
時間を確認します。  
9:30頃ですね。  
それでは、お断りします。  
アッ、アッ

あいのりタクシーの運行時間(時刻表)  
6:45 8:00 9:00 11:00 13:00 14:30 16:00 17:00


あいのりタクシーの問い合わせやご意見はこちらまで  
市商工観光部商業課 担当： 、 0155-00-0000

図 7-4 過疎地の STS 利用促進チラシの例

## 「かしこいクルマの使い方」 を考えるプログラム

クルマはとても便利で、快適な乗り物です。

しかし、クルマのある生活には、  
困った事も少なくありません。  
ここではこのことについて  
少し冷静に考えてみましょう。

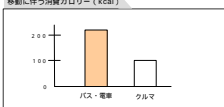


## クルマ利用と「健康」

クルマではずっと座っていることができます。  
だからこそ、便利なのですが、  
だからこそ、**健康**にはよくありません。

## クルマ利用と「環境問題」

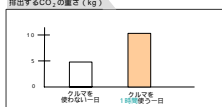
ちょっとクルマを使うだけで、  
あなたが排出するCO<sub>2</sub>は  
**2.6トン**にもなっています。  
(二酸化炭素：地球温暖化ガス)は  
**何倍にも**なっています。



移動に伴う消費カロリー (kcal)

| 移動手段  | 消費カロリー (kcal) |
|-------|---------------|
| バス・電車 | 200           |
| クルマ   | 100           |

例えば、1時間クルマで移動する代わりにバス・電車を  
使えば、それだけで消費カロリーが**2倍減**ります。  
【出典：第6次国勢調査(個人の消費カロリー)】  
【詳細は www.plan.cv-stech.ac.jp/fujilab/info/ をご覧ください。】



排出するCO<sub>2</sub>の重さ (kg)

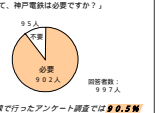
| 移動手段           | 排出するCO <sub>2</sub> (kg) |
|----------------|--------------------------|
| クルマを<br>使わない1日 | 2.6                      |
| クルマを<br>使う1日   | 10.4                     |

例えば、1時間クルマを使うだけで、一人の排出CO<sub>2</sub>は  
**2.6トン**にもなっています。  
(二酸化炭素：地球温暖化ガス)は  
**何倍にも**なっています。  
【出典：環境省】  
【詳細は www.plan.cv-stech.ac.jp/fujilab/info/ をご覧ください。】

## 神戸電鉄の現状

9割以上の住民の方が、  
神戸電鉄を  
必要と考えているようです。

神戸電鉄の必要性  
「あなたにとって、神戸電鉄は必要ですか？」

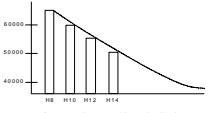


必要 99.7%  
不要 0.3%

神戸電鉄で行ったアンケート調査では**99.5%**  
の方が「神戸電鉄は必要」と回答しています。  
【資料：神戸電鉄】  
【詳細は www.plan.cv-stech.ac.jp/fujilab/info/ をご覧ください。】

しかし、神戸電鉄の利用者は、  
ここ数年で**激減**しています。

このままいくと  
今の同様に電車を走らせることが、  
**できなくなる**かもしれません...



神戸電鉄の輸送人員の推移(千人)

1988 1992 1996 2000 2004 2008 2012 2014

1988年を100%として神戸電鉄の利用者は  
**23.5%**減っています。  
【資料：神戸電鉄】  
【詳細は www.plan.cv-stech.ac.jp/fujilab/info/ をご覧ください。】

クルマは確かに便利で快適です。  
しかし、みんながクルマばかり使っている間に、  
鉄道の利用者は減り続けています。

このままでは、本当に、  
「地域の鉄道」は無くなってしまいかも知れません。

そうなる前に、  
もう少し「クルマとかしこく」付き合いながら、  
「地域の鉄道」の使い方を考えてみませんか。

## 兵庫県南部における鉄道を中心とした地域の活性化協議会 神戸電鉄沿線活性化ワーキンググループ

関連ミニ情報

潮見少く鉄道 - 南海電鉄 舞子線(南海線) -  
高岡電鉄 舞子川線はここ10年で利用者数的に激減し、  
2005年9月末に経路譲渡することが決まりました。  
多くの住民の反対があったため、住民自治体等これ  
からの地域の活性化をどうしていくか検討中とのこと。  
NHKのテレビ番組「ご近所の方」にも取り上げられ  
ました。詳しくは、こちらをご覧ください。  
http://www.nhk.or.jp/gokinjo/backnumber/040902.html

図 7-5 特定路線の利用促進 MM の動機付けパンフレットの例





図 7-9 MM プロジェクトの広報のためのニュースレター例



The best way to improve air quality. Sweaty feet.  
 図 7-10 TRAVELWISE キャンペーンのポスター例



図 7-12 電車内でのマナー向上ポスターの例

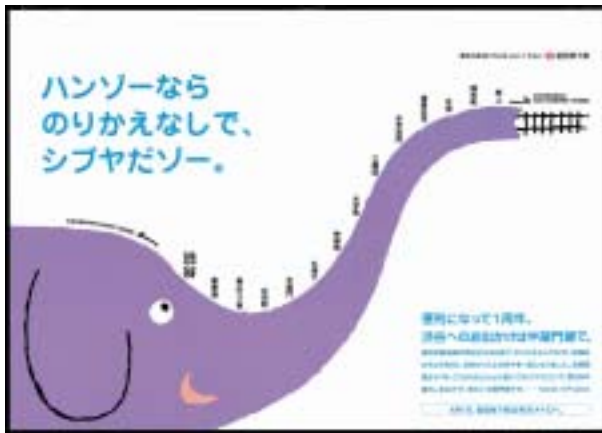


図 7-13 相互乗り入れ広報ポスターの例



図 7-11 MM プロジェクトのイメージポスターの



図 7-14 東京都作成ポスター



図 7-15 東京都車内吊りポスター